

## 鐵道抵當法案特別委員會議事速記錄第三號

明治三十八年二月六日(月曜日)午前十一時二十五分開會  
○委員長(子爵曾我祐準君) 今ヨリ開會イタシマス、如何デゴザイマセウカ、登記ノ問題ハ先ツ暫ク御預リトシテ置キマシテ、條ヲ逐フテ御質問ナサルコトニナツタラ、如何デス、抄リノタメ其方が宜ウハアルマイカト思ヒマスガ、皆サンニ御相談イタシマス

○子爵三島彌太郎君 賛成

○委員長(子爵曾我祐準君) ソンナラ條ヲ逐フテ一條ヨリドウゾ順序ニ御質問ヲ願ヒマス、一條二條ヲ問題ニ致シマス

○古市公威君 チヨット質問シマス、此「全部又ハ一部」ト云フ「一部」ノ説明ヲ願ヒタノデスガナ、一部ト云フノハ例ヘバ或る線路ノ中ノ一部ヲ限ツテ……例ヘバ日本鐵道ノ常磐線ナラ常磐線ト云フモノヲ限ツテ、サウシテソレデ鐵道財團ヲ作リ得ルト云フ意味カ、一部或ハ三條ノ中ニ掲ゲテアルモノノ中ノ一部ヲ勝手ニ割イテ作り得ルト云フ意味カ、一部ト云フ字ノ意味ガハツキリシテ居ラヌト云フト折角ノ財團ヲ作ル主意即チ財團ヲ作リテ鐵道が抵當權行使ニ依ツテ運轉が出來ナクナラナイヤウニ豫防シテ置クト云フ目的ヲ達シナイヤウニナリハセヌカト云フ疑ヒガアルノデス、ソレニ對シテ勿論抵當權設定ノ時ニハ主務官廳ノ認可ヲ得ルコトニナツテ居ルガ、財團其モノノ設定ニ付テハ別段認可モ何モナ、是ハドウ云フモノデアラウカ、或ハ抵當權設定ノ時ニ認可ヲ請フノダカラ差支ナイト云フコトカモ知レナイガ、サウスルト元ト一ツノ物ニシテ置カウト云フ注意が甚ダ弱クナリハセヌカト思フノデスガ……

○政府委員(吉村源太郎君) 御答シマスガ、此「鐵道ノ全部又ハ一部」ト云フ「一部」ノ意味ニ付キマシテハ、唯今御尋ニナリマシタ前段ノ意味デ解シテ居リマス、即チ常磐線ナラ常磐線ト云フモノヲ鐵道ノ一部ト見テ、其上ニ抵當權ヲ設定セラル、又ソレヲ以テ財團ヲ作リ得ラル、斯ウ云フ主意デゴザイマス、一部ト云フコトノ範圍ニ付キマシテハ抵當權ヲ設定スル場合ニハ主務官廳ノ認可ヲ經マス、認可ヲ經ル場合ニハ凡ツ是ダケノ部分ニ付テ財團ヲ設定スルト云フコトヲ申立テル、ソレニ付テ認可ヲ與ヘルノデアルカラ、從ツテ財團設定ノ認可ト云フコトハ、明文ノ上ニハアリマセヌケレドモ、矢張リ抵當權ノ設定ニ認可ヲ與ヘルニ付テハ財團ト云フモノ、範圍モ主務官廳が査定イタシマス

○村田保君 私ハ此場合ニ伺フノハ甚ダ當ツ得ヌカモ知レマセヌデスガ、此間中不快ノタメ缺席シマシタカラ、大體ノ事ニ付テ伺ヒタウゴザイマスガ、何カ是ハ實際上カラ出來マシタモノデアリマスカ

○委員長(子爵曾我祐準君) チヨット今……大體ニ付テハ此間質問ガアリマシタノデ、今日ハ一條一條カラ順々逐ウテ行キタイト云フコトニナツテ、唯今ソレガ始テ居ルノデスガ、又後ヘ戻ルヤウニナルト如何カト思ヒマス、サウ云フコトデ皆サンニ御賛成ヲ得テヤツテ居ルノデス、併シ村田君ハ前會ニ御出デガナイカラ此際大體ニ付テ御質問ニナルト云フコトナラバ委員長ハ許シテモ宜イト思ヒマスガ、皆サン如何デスカ

○委員長(子爵曾我祐準君) ソレデハ御許シ致シマス

○村田保君 私ハ大體此鐵道財團ヲ作ルト云フ事柄ハ當然ノ事デ、今日ノ場合誠ニ善イト思ヒマスガ、法案ヲ見渡シマスル所が隨分是ハ餘ホド錯雜シタモノデ、隨分是ハ民事訴訟法ニ讓ツテ宜イモノガ段々アルダラウト思ヒマス、又登記法ナドニ據テモ宜イモノガアルダラウト存シマスガ、特ニクテ單行シテ一々……尤モ登記法ニキカリ合ツテ居ルモノモアリマセヌケレドモ、準用ハ隨分出來ルダラウ、民事訴訟法、登記法等ニサウ云フコトニシテ置キマスレバ、コンナニ澤山ノ條ハ無クシテモ、モウチト簡略テ濟ムト思ヒマスガ、サウ云フ譯ニハ行カナインデアリマスカ、ソレヲチヨット伺ヒタ

○政府委員(一本喜徳郎君) 此中ニハ成ルホド御話ノ通り民事訴訟法ニ定メテアルヤウナ類似ノ事柄ヲ規定シテ居ルモノモゴザイマス、併シ此競賣ノコトニ致シマシテモ民事訴訟法ノ手續トハ又餘ホド異ニテ居ル點モアル、大體ニ於キマシテ此入札ノ法ヲ用井タト云フ如キハ最モ其異ツタ重モナル點アリマス、ソレカラ又抵當權ノコトニ付キマシテモ、民法ノ規定ハ不動產ニ就テノ規定デゴザイマスカラ、鐵道財團ノ如キ不動產、動產ヲ一括シマシテ大キナモノニ對シテハ直チニ其規定ヲ適用スル必要モナシ、又適用シテハ不都合ナモノガアリマス、段々サウ云フヤウニ拾上ゲテ言々テ見マスルト、準用ト云フコトニ致シマシテ大キナモノニ對シテハ直チニ其規定ヲ適用スル必要モナシ、又適用シテハ不都合ナモノガアリマス、段々サウ云フヤウニ拾上ゲテ言々テ見マスルト、準用ト云フコトニ致シマシテモ幾ラモ便宜が無イ、寧ロ此上ニ書上ゲテ仕舞ヒマシタ方が誤解ヲ懷ク虞レモ無シ、明瞭ニナツテ却ツテ當事者ノ爲ニモ便利デアルト云フ考カラ、總テ此所ニ書上ゲマシタノデアリマス

○村田保君 サウシマスルト、承ツテ見ルト鐵道バカリデナク工場モ矢張リ抵當法ト云フモノが出來マセウガ、矢張リ工場ノ方モ斯ウ云フ風ニ一々イタシマスカ  
○政府委員(一本喜徳郎君) 工場ノ方ハ其手續ヲ民事訴訟法ニ依テ差支ナリ、抵當權ノ效力ヤ何カデモ、民法ノ規定ヲ其儘適用シテ差支ナイト思ヒマス、アノ方ハ是ヨリ餘ホド簡単デ、此方ハ鐵道ト云フヤウナ大キナモノデアリマスルシ、又ソレハ色々ニ鐵道行政ノ方ニ關係ヲ持ツモノデアリマスカラ、一般ニ民事訴訟法若クハ民法ノ規定ヲ其儘適用スルヨリハ此處ニ掲ゲマシタ方が便利デアラウト思ヒマス  
○藤田四郎君 第二條ノ古市君カラ御尋ノコトデアリマスガ、至極御説明ニ依リマスルト便利ナヤウニ見エマスガ、實際鐵道財團ヲ作ル目的、精神カラ申シマスルト却ツテヲカシナモノニナリハシマセヌデセウカ、個々ノ財團ミタヤウナモノガ出來テ來ルヤウナコトニナツテ來ハシマイカト思ヒマスガ、何カ是ハ實際上カラ出來マシタモノデアリマスカ、理窟上カラ出來タモノデアリマスカ  
○政府委員(吉村源太郎君) 御答イタシマスガ、之ヲ拵ヘマスルトキニハ唯今申上ゲタ通り抵當權ノ設定ノ認可ノトキニ財團ヲコレノモノニテ作ル、例ヘバ唯今申シマシタ常磐線ダケデ財團ヲ作ル、斯ウ云フコトニナツテ、ソレニ對シテ認可ヲ受ケルト云フコトニナツテ來ハシマイカト思ヒマスガ、何カ是ハ實際上カラ出來マシタモノデアリマスカ、理窟上カラ出來タモノデアリマスカ、詰リ鐵道財團ヲ設定スルコトニ對スル認可ト云ツテモ宜イヤウナ形ニナツテ來ル、先キホド御問ノアリマシタ第二條ノ内ノ一部分ニ付テモ出來ルカト云フ御話ガアリマシタガ、ソレハ鐵道ノ一部デゴザイマスカラ、凡ソ鐵道ト云フモノノ一部ト申シマスレバ、

例へば日本鐵道ナラ々上野カラ仙臺、或ハ仙臺カラ青森ニ至ル線路アリマストカ、詰リ線路ニ依テ財團ト云フモノが出來ルノデアリマスカラ、ソレニ對シテハ主務官廳が認可權ヲ持ツテ居ルノデ、財團が妙ナモノが出來ルト云フ憂ハ無カラウト考ヘテ居リマス

○藤田四郎君 サウシテ見マスルト、線路ダケテ申シマスルト大變宜イヤウデゴザイマスガ、線路ニ付テ總テノ貨車ナリガアル、一會社トシテソレヲドウモ此車ハドノ線

路ノダトカト云フコトハ、一々サウハッキリ極メラレルモノデモ無シ、又種々弊が起ラウト思ヒマス、第一抵當、第二抵當、第三抵當順次ニ出來ルモノデアレバ、其精神ニ依テ鐵道ノ全財團ヲ舉ゲテ一ツノ擔保トシテ、資金ヲ大ニ融通スルト云フ趣意カラ見マスルト、寧口是ハヲカシナモノデハ無イカト思ハレルノデゴザイマスガ……

○委員長（子爵曾我祐準君） チヨット序テニ御尋ナシマスガ、一部ト云フコトハ分リマシタガ、其一部ニハ車ハクツ付キマスカ、クツ付キマセヌカ、固定シテ居ル電信ヤ倉庫ノヤウナモノハ其一部ニ含ンデ宜イガ、車ノヤウナ動クヤツハ切ツテ捨テル精神デスカ、其點ヲ伺ヒタ

○政府委員（吉村源太郎君） 其點ハ總テノ物が這入ルト云フ精神デゴザイマス、第3條ア這入リマス、是ハ御質問ノ範圍テ無イカ知リマセヌケドモ、鐵道財團ハコレく

ヲ以テ組成スル、是ダケノ物が必ズ鐵道財團ノ中ニ這入ルトスウ云フコトニナタ來ル、財團ヲ設定スルニハ財團目錄ト云フモノヲ主務官廳ニ提出シマス、其目錄ノ中ニハ第3條ニ規定シテ居リマス範圍ノモノハ殘ラズ這入ル、從テ全部又ハ一部ト云フモノニ總テ車輛デアレ何デアレ第三條ノ範圍内ノモノデアリマスカラ這入リマス

○委員長（子爵曾我祐準君） サウスレバ一部ハ御話ノ通り、日本鐵道デ謂ヘバ上野ヨリ仙臺マデ、線路ハ明ニ分リマス、ソレニ附テ居ル電信デモ何デモ分リマス、倉庫建物モ明ニ分リマス、車輛ハ何號車ハ其一部ノ中ニ加ヘルト云フコトニナリマスカ、サウスルト其車ハ仙臺マデラ財團トスレバ仙臺以北ニハ乘出スコトハナラヌ、若モ仙臺以北ニ乗出スルト他ノ會社ノ線ニ行カト同ジヤウナコトニナリマスカ、ドウナリマスカ

○政府委員（吉村源太郎君） 尚御答シマスルガ、ソレハ財團目錄ノ中ノ第何號カラ第何號ニ至ルマデノ車輛ハ、總テ上野カラ仙臺ニ至ル財團ノ中ニ這入ル車輛デアタモ、他ノ線路ニ使フト云フコトハ一向差支ナイ

○子爵堀田正養君 ソレハ少シ今ノ委員ノ御説明通リニ行カナイダラウト思ヒマス、ト云フモノハ例へば財團ニ入レル、財團ニ組シテ部分ハ即チ車輛ナラ車輛ト云フモノハ皆一部ノ財團ニナル、ソレハ即チ今ノ此所ニ引用サレテ出テ居ル所ノ常磐線ノ線路ナドモ一部、ソレニ附テノ車輛ト云フモノハ日本鐵道ノ車輛ト云フコトニナル、サウスルトドウシテモ矢張リ今曾我君ノ言ハレタ一號カラ百號マテヲ以テ是ニ入レルト云フヤウニシナケレバ區別ガ立タナイ、サウ假定シテ見タ所デ、其事ヲ以テ仙臺カラ青森マデ持ツテ行クコトガ出來ルトスレバ、寧口財團ヲ抵當ニ取テ居ル者ガ、サウ使ハレルト第一たいやーノ減リモ減ツテ來ルシ、れーるモ非常ニ減リマスカラ、ソレヲ抵當ニ取テ居ル方ハサウ使ハレテハ堪ラヌカラ、抵當ニ取テ居ル方カラ言フト、サウ使ハセナイダラウト思フ、ソレハ少シ出来ナイ場合ニナリハシマセヌカ、矢張リ常磐線ナラ常磐線ニ使フモノハ別ニシテ置カナケレバ、少シ工合が悪クハ無イカト思ヒマス

○政府委員（山之内一次君） 今段ナ御話ガアリマスルケレドモ、ソレハ少シモ差支ナイ積リデアリマス、先刻委員長カラ御尋ガアタ、他ノ政府委員カラ御答シタ通り、此財團ニ這入ルモノハ、ドレくト云フコトヲ定メテ置クノデアリマスカラ、ソレガ財團以外ニ出タル所ガ少シモ差支ナイ、又他ノ會社ノ方ニ其貨車がハケルコトモ少シモ差支ナイト云フコトニシテアリマス、又サウシナケレバ鐵道ノ效用ガ少シモ出來ヌコトニナリマス

○藤田四郎君 一部ノ抵當ト云フコトハ實際アリサウニ思ハレヌ、普通ノ對人信用、會社ノ信用トカ云フモノデ融通スルノナラ別デゴザイマスガ、斯ノ如キ法律ノ出來ル精神カラ言タテ一部ト云フモノが行クモノデアルカ、又斯ウ云フモノヲ作ルコトガ會社トシテ利益アルカドウカト云フ點ハドウ御考ヘデアリマスカ

○政府委員（山之内一次君） 此金ヲ借リマスル時ニモ其入用ニ隨ツテ金ノ高ガ定リマスルノデアリマスカラ、物ニ依リマシテハ例へば日本鐵道アリマスレバ日本鐵道ノ總テノ線路ヲ抵當ニ入レル必要ハ無イ位ノ少ナイ金ヲ借ルコトガアル、其時分ニハ寧口總テノ鐵道ヲ財團トシテ、斯ウ云フ種々ナ面倒ナ手續ヲスルヨリハ兩毛線トカ海岸線トカ云フ一部ノ財團ヲ拘ヘテ、ソレヲ抵當トスル方ガ宜イト思ヒマス、ソレデ此一部一部ノ必要が出来ヤウト思ヒマス

○子爵堀田正養君 唯今鐵道局長カラノ御話ノ何處ヲ使ヅモ宜シトイ云フコトハ、マダ我ミニハ解シ得ラレナイ、第一、他ノ線路ニ行カトテ勤イテモ宜イト云フ位デアルカラト仰シヤルケレドモ、是ハ他ノ會社ノ線路ニ行カトテ勤ケバ一臺ニ付アタイマスカ、ドウナリマスカ

線ニ使ハズ他ノ線路ニバカリ使ヅテ居ルカモ知レヌ、サウスルト今度初メテ常磐線ノ方ノ車ヲ日本鐵道ノ青森ノ先トカ或ハ福島ノ方ニ使ヅモ、是ハ常磐線ノ車ノ減リダカラト云ツテ出シハシナイ、サウスルト段々財產が減ル、又一方カラ云ヘバ是ハ常磐線ト書イテアルガ、常磐線ニ使ハズ他ノ線路ニバカリ使ヅテ居ルカモ知レヌ、サウスルト今度初メテ常磐線ノ方ノ車ヲ日本鐵道局長ノ言ハレタヤウニハ行カヌト思フ、地所トカ線路トカ線路ニ固着シタ例ヘバほ一ムノヤウナ物トカ或ハ電信トカ倉庫トカ、サウ云フ物ハ宜シウゴザイマスケレドモ、今ノ運轉スル車輛ノ如キ物ハ何トカ極マラナケレバ出來マイト思ヒマス

○政府委員（一本喜徳郎君） 御尤ナ御尋デゴザイマスガ、先刻鐵道局長カラ述ベマシタ通り、他ノ會社ノ線路ノ上ニモ運轉ラスルコトガアル、其場合ニハ勘定ハアリマセウガ、其計算ニ依テ得ル所ノ收入ハ此財團ニハ加ハラナニ、抵當ニ依ルト同ジ會社ノ車輛ヲ他ノ部分ニ用ウルノデモ利害關係ハ全ク別物ニナル、全ク抵當流レニナタ場合ニ粗末ナ車バカリガ殘ラズ困ルダラウト云フコトハ一應御尤ナリマスガ、是ハ監督權アサウシタ通り、他ノ會社ノ線路ノ上ニモ運轉ラスルコトガアル、其場合ニハ勘定ハアリマセウガ、其計算ニ依テ得ル所ノ收入ハ此財團ニハ加ハラナニ、抵當ニ依ルト同ジ會社ノ車輛ヲ他ノ會社トノ關係ト同ジ會社内ノ關係トハ違フヤウニナリマス、其點ハ今御話ノ如クニハナリマセヌ、此方法ヲ設ケマシタノハ先刻鐵道局長ノ申シマシタ通り、成ルタケ便利ヲ圖ラウト云フノテ、今ノ御話ノヤウナ心配ハ一部デハ金ハ貸セラレヌト云フナラバ當事者ノ相對デ全部ト云フコトニモナリマセウ、又サウ云フ事がアタモ、實際監督權ニ信用ヲ置クコトモ出來、又會社ニ信用ヲ置クコトモ出來ルカラ差支ナイト云フコトデアルナラ

バ、金額モ僅デアルカラ全部ヲ抵當ニ入レルト云フコトハ却テ煩雜アルト云フ當事者ノ考デアリマスレバ、一部ニスルコトモ出來ル、サウ云フコトニ致シマシタ方ガ實際上便利

デアラウト思ヒマス、詰リ當事者ノ便宜ヲ圖リマシタ考デアリマス

○委員長（子爵曾我祐準君） 斯ウナシテハ如何デスカ、今ノ動ク物ハ分割スルコトハムツカシイ、大キナ鐵道會社ニアシテ少シバカリノ金ヲ借リルノニ、全部ヲ財團トシテ抵當ニ置クコトハ面倒グカラ、一部ヲ抵當ニ置クコトモ出來ルノハ便利ダカラ考ヘナクチヤナラヌガ、先刻カラ度々例ニ出ル常磐ナラ常磐線ノ動カナイ物バカリヲ抵當ニスルト云フコトハ出來ナイデスカ、第二條トハ違ヒマスカ

○政府委員（一木喜德郎君） 第二條ハ其線路ニ必ズ總テノ物が備ハラナケレバナラヌト云フノデアリマセヌ、此内ニ完全ナル鐵道ヲハ備シテ居ルガ、不完全ナル鐵道ヲハ備ハラヌモノモアルデアラウト思ヒマス、現ニ斯ウ云フ物ハ入レナケレバナラヌト云フ譯デアリマスガ、是グケノ物ハ是非備ハラナケレバナラヌト云フ譯デアリマセヌ、ケレドモ實際鐵道ノ一部ヲ、即チ車輛ガ無イ唯線路ダケデ見ルト云フコトニスルト、其財團ト云フモノハ財團ノ完全ナル資格ヲ備ヘテ居ラヌ、完全ナル要素ヲ備ヘテ居ラヌト主務大臣ハ認メナケレバナラヌ、ソレダケノ物ハ無クテハナラヌカト云フコトハ豫メ極メルコトハムツカシイカモ知レヌ、ケレドモ是ハ主務官廳が認可スル時分ニ是グケノ物ハ分ケテ此財團ノ中ニ入レル、ソレデ線路ノ運轉が出來ルト認メマスレバニヲ認可ラスル、詰リ強制執行ニナリマシタ場合モ其財團ナラ財團ダケテ特別ノ處分が出來ルト云フ認メが付キマスレバ、必シモニ二條ニアリマスル物が全部備ハラナケレバナラヌト云フ譯デアリマセヌ

○委員長（子爵曾我祐準君） サウスルト極ク消極ノ方ニ行クト先刻申シマシタ通り線路並線路ニ固著シテ居ル物ノミデモ出來ル、其代リ十哩ニ二十哩入レナケレバナラヌト云フノデアリマセウカ、ドウモ抵當ト云フ物ハ返サレルが目的デセウガ、金ヲ返セヌ時ニハ十哩モ二十哩モ取ラレル、サウスルト非常ニ困ルカラ出來得ル限りハ抵當ニ對シテハ金ヲ返サレト云フノデアリマセウガ、附屬品、動クヤツ、車輛ヲ入レナケレバナラヌト云フ精神デアリマセウガ、或ル場合ニハ車輛ヲ除イテ、動ク物ハ除イテ動カナイ物バカリデ行ケルノデアリマセウカ

○政府委員（一木喜德郎君） 全部ヲ抵當ニ致ス場合カラ申シマスルト、此會社が持ツテ居ル物デアシテ、此一カラ六ニ屬シマスル物ハ現ニ存在シテ居ル物ハ一切其内ニ包含シナケレバナラヌト云フノデアリマスガ、或ル會社ニ於テハ社宅ガ無イト云フ所モアリマセウ、其敷地ガ無クテモ財團ハ出來ル、デ其一部ヲ抵當ニスル場合ニハ第三條ニ列記シテアルヤウナ物ノ中ニ動産ニ屬スルヤウナ物ハ何レノ財團ニ屬スルカト云フコトハ會社自ラガ極メナケレバナラヌ、ソレヲ極メルニハ財團目錄ニ依ルノデアリマス、其場合ニ主務官廳ハ此財團ト云フモノハ強制競賣ニモナル場合ニハ、獨立シテ鐵道ノ營業が出來ルマデニ達シテ居ラヌト獨立財團ト認ムル譯ニハ行クマイト思ヒマス、ソレハ主務官廳が認可ヲ致シマスル際ニ見分ケル外ハナイ、今御話ノヤウニ土地トカ線路其他不動ノ設備ダケラ財團トスルト云フコトニ致シテハ此財團ノ目的ヲ達セラレナイカト思ヒマス

○村田保君 私ハ一項ニ付ア少シ御尋シタイ、鐵道財團ハ會社ニ依アハ作り或ハ便宜上作ラヌテ居ル所モアラウ、キット作ラセルト云フモノデハナイ、サウスルト二項ノ「鐵道

財團ニ屬スルモノハ同時ニ他ノ鐵道財團ニ屬スルコトヲ得ス」トアリマスガ、他ノ鐵道財團ヲ作ル所ノ鐵道會社ニ屬シテモ構ハヌデスカ

○政府委員（一木喜德郎君） ソレハ第三條ノ規定ニ依リマシテ鐵道財團ノ所有者ハラヌモノノラバ抵當ノ中ニ入レルコトハ出來ナイ、例ヘハ鐵道ノ車輛ノ所有權がニ属スル物ナケレバ財團ノ中ニ入レルコトハ出來ナイ

他ノ會社ニアル、斯ウシマスレバ其中ニハ入レナイ

○村田保君 イヤ、サウデハナイ、他ノ財團が出來ナインデスネ

○政府委員（一木喜德郎君） サウデス

○村田保君 他ノ鐵道財團ヲ作ラテナイ鐵道會社ニハ出來ナインデスカ

○政府委員（一木喜德郎君） ソレハ三條ノ結果トシテ出來ナインデ、鐵道財團ノ外ノ所有者ニ屬スルモノナラバ抵當ノ中ニ入レルコトハ出來ナイ

○古市公威君 チヨット先刻一木君ノ御説明ニ付テ尙御尋シマスガ、此必シモニ二條ノ一號カラ六號マデノモノガ這入ラナクテモ宜イノデスカ

○委員長（子爵曾我祐準君） 一條二條ヲ問題ニ致シマシタガ、三條マデ一緒ニ問題ニ致シマス

○政府委員（一木喜德郎君） 私ノ申シマシタノハ三條ニ記載シテアルモノハ現ニ鐵道會社が持ツテ居リマスレバ、ソレハ總テ鐵道財團ノ中ニ入レナケレバナラヌ、併シ三條ニ書

イテアルモノハ總テ備ハケレバ鐵道業ハ出來ナイト云フコトハナイ

○古市公威君 現ニすてーーよんテ電氣ヲ使シテ居ルノト無イノトアリマス、サウスルト疑ノ起ルノハ車輛ノ様ナ何處ニ屬スルト云フコトノ無イモノデスナ、ソレハ必ズ分割シテ幾ラカソレヲ付ケナケレバナラヌト云フコトハ出來ヌデハナイカ

○政府委員（一木喜德郎君） 附ケナケレバナラヌデス、事實上……ナゼカト云フト

主務官廳ハ其財團が獨立シテ鐵道ノ用ヲ爲スト認メタ場合ニ……

○古市公威君 其意味が全體全部又ハ一部ト云フコトデ、先刻ノ説明ノ鐵道ノ一部

ダカラ車輛ヤ何カ持ツテ居ルモノハ這入ル、三條ニ依ツテ財團ヲ組成スルニハ是ダケデ組

成スルト云フノデ、成ルホドサウスレバ大抵其主意が徹底スルデアラウト思フケレドモ、車輛ナドニナルト、クッソケヤウが其線ニ附イテ居ルノテ無イカラ困シテ來ヤセヌカ、畢竟之ヲ搔摘シテ云フト都筑君ナドノ案ニチヨットアルノダガ、營業上必要ナルトカ云フ字が何

所カニアレバ其意味がチャント分リハセヌカ、餘りあぶすとらくとニ過ギハセヌカト思ヒマス

○都筑馨六君 チヨット私ハ少シ御尋シタイノデスガ、列記法デ行クト漏レルモノが出來ヤシナシカ、或ハ工場ナドニナルト是非財團ノ中ニ入レナケレバナラヌ様ナ場合ガアリ

ハセヌカ、サウナラテ來ルト寧ロ何カ一ツ鐵路ノ上ニ於テ營業ヲ營ム上ニ必要ナルモノトカ云フ概括法デ行シテ細則ヲ別ニ掲ヘル様ニナサレタ方が危ナ氣が無クハナイカ、ソレガ一ツ、

モウ一ツ他ニ關聯シテ承リタイノハ先刻御話ノ其日其日ノ收入ハ財團ノ中ニ這入ラナ

イノミナラズ他ニ工作物ヲ賣ツタ金モ其中ニ這入ラナイ、車輛ノ古クナツタノヲ賣ツタトカ或ハ停車場ノ腰掛ノ古クナツタノヲ賣ツタカ、ソレ等ノモノハ這入ラヌトスルト抵當權者ガ強制管理ヲヤッタ場合ニ日ミノ收入ニ對シテ他ノ債權者ト共同ノ地位ニ立ツノデスカ、

○政府委員（一木喜徳郎君）第一ノ御尋ニ付キマシテハ、實ハ此案ヲ立テマス際ニハサウ云フ案モ考ヘテ見タノデス、其方が一方カニ云フコトが極リマスガ、段段致究シテ見マスト餘リ範圍ガ漠然トシテ居リマス、是ナラバ是ダケノモノハ必ズ這入ル、ルコトニナル、ソレヲ書キマスト、ドウモ餘リ正確ヲ缺ク様ナコトニナル虞ガアルノデ、茲ニ列記イタシマシタノデゴザイマス、ソレカラモウ一ツ第一ノ御尋ニ對シマシテハ收入ニ對シテハ優先權ヲ與ヘナインデゴザイマス、是ハ總テ他ノ債權者ト同ジ様ナ地位ニ立ツ、ソレカラ若シ鐵道ヤ何カ鐵道財團若クハ之ニ屬スルモノヲ讓渡ストカ何トカ云フ場合ニ於キマシテハ其代價ニ對シマシテハ矢張リ抵當權ヲ行フコトガ出來ルト云フコトガ二十一條ニアリマス

○都筑馨六君 其強制管理ノ場合デスナ、其會社が借金ノ利息カ何カ拂ハナイ場合、強制管理ヲヤッタ其強制管理ヲニテ居ル場合アモ日々ノすて一志よんノ收入ハ抵當權者ガ優先權ヲ持タズシテ他ノ債權者ト分配シナケレバナラヌコトニナリマスカ

○政府委員（一木喜徳郎君）強制管理ノ場合ハ違フ、此場合ハ九十條ニ規定ガアリマシテ管理ノ費用ダノ管理人ノ報酬及租稅其他ノ公課ヲ除キマス

○古市公威君 チヨヅトスウ云フ場合ハドウスルノデスカ、毎度日本鐵道ヲ例ニスルノハ委員長ガ日本鐵道ニ關係ガアルカラト云フ意味デモアルマイガ、大宮ノ工場ハ現ニ日本鐵道デ持ツテ居ル工場ダ、サウシテノ工場ハ常磐線ノ整修モヤレバ宇都宮ノ方ノ線路ノ整修モヤル、サウシテ假ニ常磐線ヲ鐵道ノ一部ト見テ、サウシテ抵當權ヲ設定スル、財團ヲ作ルト云フトキニ、工場ガアルカラソレハ入レル、是ハ分割ノ仕様ガナインデセウ、サウシテソレヲ一部取ツテ仕様フ、今度日ニ本線ノ方ヲ抵當ニ入レヤウトスルト一重抵當ニナルノデスナ

○政府委員（一木喜徳郎君）其場合ニハ常磐線ニ附イタ工場ト認メラレナイダラウト思フ、詰リソレハ常磐線ニ附イタ工場トスルカセヌカト云フコトハ會社ノ意思竝主務官廳ノ認可デ極マルコトニナリマス

○古市公威君 サウスルト先刻御話ノ三條ノ各號ニ該當スルモノニ入レナケレバナラヌガ、除ケルノデスカ

○政府委員（一木喜徳郎君）會社が全體鐵道ヲ抵當ニシマスル場合ナラバ無論這入ラナケレバナラヌ、一部ノトキハ前ニ御話シマシタ通り、詰リ會社ノモノノ中ニドレダケガ其一部ニ屬スルカト云フコトハ財團目錄ニ……

○古市公威君 ソコデ車輛ト變ニナタテ來ヤシナイカ

○政府委員（一木喜徳郎君）ソレハ變ニナラヌ、工場ト云フモノハ主務官廳ノ認定ニ依リマシテ鐵道ヲ運轉スルガ爲ニ必要缺クベカラザルモノト認メルナラバ、其工場ヲ備ヘテ居ラヌモノナラバ鐵道トシテ獨立ノ用ヲ爲サヌカラ、サウ云フ財團ハ許サヌコトニナルダラウ、併ナガラ工場ハ必然缺クベカラザルモノデハナインダラウ、工場ノ種類ニ依リマシテハ、サウ云フトキハ無クアモ宜イ、之ニ反シテ車輛ノ如キハ、マルデ無カツタナラバ、ドウシテモ鐵道ノ用ヲ爲サヌノデゴザイマス

○男爵前島密君 此第三條ニ付イテハ稍了解シタ様ニモゴザイマスガ、尙念ノタメ伺

ヒマスガ、此ニヨリハマデノモノハスカリ具足完備シテ居ナケレバ財團ヲ組織スルコトガ出來ヌノデハナインデスカ

○政府委員（一木喜徳郎君）サウデゴザイマス

○男爵前島密君 其場合ニ依ルト云フノデスカ

○政府委員（一木喜徳郎君）現ニ鐵道會社ガ是ダケノモノヲ持ツテ居レバ其全部ヲ入レナケレバナラヌ

○男爵前島密君 然ルニ斯ウ云フコトガアル、ソレハドウナリマスカ、是ハ私ノ實驗上カラ伺ツテ置クコトが必要ト思ヒマスガ、鐵道ガマダ出來マセヌノテ、スッカリ出來上ラヌ、マダ車輛モナテ一しょんモ其他具備ドコロデハナイ、此處ニ掲ゲラレテアルモノ、半分モ或ハ出來ナイ、然ルニモウ株券ハ皆募シテ仕舞フタ、丁度經濟社會ノ悲境ニ際シテ居ル時デアルカラ、借金シャウト思ブテモ金が借りラレナイ、隨分困ル、ドウシテモ抵當物デモ出サナケレバナラヌト云フヤウナ有様ガ現ニアッタノデス、是ハ先日例ニ舉リマシタ北越鐵道デスガ、ニ三百七十五万圓ト云フ資本デ仕事ヲスル積リテ掛ツタ處ガ、ニ三百七十五万圓スカカリ無理ヤリニ株ヲ募シテ、スッカリ拂込ラサセテ仕舞ツタ、所が概數ニ百万圓以上足ラヌト云フ、今日デモニ三百万圓ノ社債ヲ有シテ居ル、借金ヲ持ツテ居リマス、サウ云フ時分ニ幸ニ色々シ信用ノアル人達が重役デ居リマシタカラ、ソレ等ノ人が振出手形カ何カヤリマシテ、私モ身上ノ無イクセニ裏書ヲシテ居シタト云フヤウナ、ヒトイ有様アッタ、サウ云フ場合ニ斯ウ云フモノガ出來マスト尙更、唯ハ貸シハシマセヌ、形ヲ具足シタモノサヘ擔保附、抵當附ノ社債ト云フモノニシナケレバナラヌト云ノニ、況ヤ出來ナイモノニ金ヲ貸スナドト云フコトハ、是ハ借リラマセヌト思フカラ、其時ニハ現在出來上ラタモノカ若クハ敷地若クハ買入レタれ一トカ、ソンナモノダケラ抵當ニシテ、サウシテ鐵道ヲ造リ上げテ仕舞ハナケレバナラヌト云フ例ガ起ツテ來ル、其時ハドウナリマス

○政府委員（一木喜徳郎君）ソレハ本免許ヲ受ケテ居ラヌノデスカ

○男爵前島密君 本免許ヲ受ケテ居ラナケレバ仕事ハ出來ナイ、假免許デハイケナイ

○政府委員（一木喜徳郎君）運轉ハシテ居リマス

○男爵前島密君 マダ運轉ドコロデハナイ、半分ノ仕事デ、未成ノ鐵道デス

○政府委員（一木喜徳郎君）開業免狀ハマダデスカ

○男爵前島密君 是ハ外資ヲ輸入スルトカ何トカ云フノナラバ宜シイガ、鐵道ヲ半分擁ヘテ出來ナカツタト云フコトニナルト實ニ國ノ爲ニ甚ダ損、株主ノ爲ニ直接ノ大害デアル、斯ウ云フ時分ノ活路ヲ第三條ニ付ケテ貰ヒタク、是タケノ具足ヲシナケレバ鐵道財團ヲ擁ヘルコトガ出來ヌ、鐵道財團ガ出來ナケレバ金ヲ借入レルコトガ出來ナイト云フ時ハドウスルノデアラウト云フ私ハ心配ガアリマス

○政府委員（山之内一次君）實際ハ工事ノ中ニ一部一部ゾ、開業シテ參リマスカラ其開業シタ部分ニ付テハ財團ヲ設ケテ居リマス

○男爵前島密君 ソレハサウハイカナイ、百哩ゾ、四箇所モ五箇所モ開業スル……

○政府委員(山之内一次君) 開業ノ出來又中ハ仕方ガナニ  
 ○男爵前島密君 開業ノ出來ナイ間ハ之ニ依ル譯ニハイカナインデスカ  
 ○委員長(子爵曾我祐準君) 是デハイカヌ、イカヌヤウニ出來テ居リマス  
 ○都筑馨六君 先刻分タル思ヒマシタガ、又分ラクナツテ仕舞ヒマシタガ、今ノ日々  
 ノ收入カ之ニ入リマセヌト折角九十條ヲ設ケテ御置キニナツモ、毎日ノ收入ニ向テハ  
 普通ノ債權者……

○委員長(子爵曾我祐準君) 都筑サンニ伺ヒマスガ、一二三條ノ中デスカ  
 ○都筑馨六君 ハイ、二條ノ中デス、日々ノ收入ヲ資金ニ入レルカドウカ、之ヲ入レヌ  
 ト九十九條ガアルカラ宜イヤウニ思タガ、能ク考ヘテ見ルト毎日ノ收入ヲ此所ニ御入レニ  
 ナラヌト、其方ハ普通ノ債權者が分配シテ持ツテ行クト云コトニナルト、折角九十條ヲ  
 設ケテ御置キニナツモ年ノ末ニ行クト抵當權者ニ渡スモノガ一文モ無イト云フ結果ヲ  
 來シハシマセヌカ

○政府委員(一木喜徳郎君) 九十條ノ方ハ強制管理ノ場合デアリマス、其時ニハ抵  
 當權者ガ優先權ヲ取ル抵當權實行ノ一ツノ方法デアリマス、如何ニシテ實行スルカト云  
 ヘバ強制管理ヲシテ其收入ヲ以テ抵當權附ノ債務ノ償還ニ充テ行ク、斯ウ云フ目的  
 デアリマス

○都筑馨六君 ソレデアリマスカラ強制管理ノ場合ニハ日々ノ收入ト云フモノハ二條ノ  
 財團ノ中ニ入ルノデアリマスカ  
 ○政府委員(一木喜徳郎君) 財團ヘハ入ラナイ、財團ニ對スル強制ノ結果デアリマ  
 スカラ、其收入ハ抵當權者ニ配當スルコトニナル  
 ○都筑馨六君 サウスルト日々ノ收入ヲ普通債權者ハ差押ヘルコトハ出來ナイ  
 ○政府委員(一木喜徳郎君) 出來ナイノデス

○都筑馨六君 何カ明文ガアリマスカ

○政府委員(一木喜徳郎君) ソレハ九十條ノ明文デ「公課ヲ控除シ其ノ殘額ヲ抵  
 當權者ニ交付スヘシ」若シ抵當權者ニ對シテ權利ヲ持ツテ居ル者ガアツテ其抵當權者ノ  
 權利ヲ差押ヘルト云フコトハ是ハ別デアリマス

○都筑馨六君 是ハ九十條ハ毎營業年度ノ終リデスナ、ソレデアリマスカラ毎日毎日  
 ノ收入ニ付テハ普通ノ債權者モ之ヲ差押ヘルコトハ出來ズ、抵當權者モ年度ノ終リマ  
 デハ手ヲ出スコトハ出來ナイト云フコトニナリマスカ

○政府委員(一木喜徳郎君) サウアス

○委員長(子爵曾我祐準君) 此三條ノ四號、小サイコトアリマスガ、分リキツコト  
 カ知レマセヌガ、「前三號ニ掲ケタル工作物ヲ所有シ又ハ使用スル爲他人ノ不動産」トア  
 リマス、是ハ他人ト云フノハ人間バカリヲ指スノデナク、官有地トカ何トカ云フノモ矢張リ  
 斯ウ云フ場合ニハ他人デスナ

○政府委員(一木喜徳郎君) 所有權ノ關係ニ於テハ他人デス

○委員長(子爵曾我祐準君) 第四條ニ行キマセウカ

○村田保君 私ハ今日是カラ副島伯ノ葬式ニ参リマスカラ……

○委員長(子爵曾我祐準君) チヨウト皆サンニ御相談申上ケマスガ、段々午後ハ副島

伯ニ會葬ノ御方ガアルヤウデスガ如何デアリマセウカ、會葬後復タ一時頃カラ開クト云フ  
 御勇氣ハゴザイマセヌカ

○都筑馨六君 一時ニ濟ミマセウカ

○委員長(子爵曾我祐準君) ソレハ御請合ハ出來マセヌ、……モウ時間ハ十二時過  
 ギテ居リマスカラ是ア止メマシテ、明日ノ午前十時カラアモヤリマセウカ、……ソレナラバ是  
 デ措キマシテ明日午前十時カラ開キマス

午後零時十九分散會

出席者左ノ如シ  
 委員長 子爵曾我 祐準君

子爵堀田 正養君 子爵鳥居 忠文君  
 男爵前島 審君 村田 保君

藤田 四郎君 都筑 馨六君

國務大臣

遞信大臣 大浦 兼武君

政府委員

法制局長官 一木喜徳郎君  
 大藏省參事官 塚田達二郎君  
 遷信省鐵道局長 山之内一次君

法制局參事官 吉村源太郎君  
 司法省參事官 齋藤十一郎君

子爵三島彌太郎君  
 古市 公威君  
 小幡篤次郎君

明治三十八年二月六日印刷

明治三十八年一月七日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局